

## 第19回「坂戸よさこい」協賛・広告趣意書

賑わいの創出と、新たな文化として定着してまいりました「坂戸よさこい」は、回を重ねるごとに華やかさと熱気を増し、市民交流や地域文化創造の場として、また、全国でも屈指のよさこい祭りとして成長を遂げてまいりました。これも、ひとえに、皆様の御理解御協力、御支援の賜物と深く感謝を申し上げる次第でございます。

昨年の第18回「坂戸よさこい」は、「がんばろう日本！元気を坂戸から！」をテーマに開催し、1,000万円を超える協賛の御協力をいただき、お陰さまで、「坂戸よさこい」による地域経済効果は大いにあったものと考えています。また、住民の連帯意識、青少年の健全育成、防犯に寄与するなど地域活力再生の原動力としても大きな役割を担っております。

本年の第19回「坂戸よさこい」は、全国各地で発生した災害の復興に配慮し開催すべく鋭意努力しておりますが、運営経費の確保にあたりましては、大変厳しい状況でございます。

本会といたしましても、財源確保（出場チーム、出店団体の参加費）はもとより、これまで以上に経費削減を図り、更に効率的な運営に努める所存でございます。

つきましては、協賛・広告の賛助につきまして格別なる御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成31年4月吉日

坂戸よさこい実行委員会

会 長 井 上 清

名誉会長  
坂戸市長 石 川 清